

学芸員資格の取得希望者へ (本学を卒業予定の正科生へ)

2011年度秋学期入学者用
2011/09/09

2012(平成24)年度から博物館学芸員の資格科目が変わりますが、以下の(a)～(c)の条件をすべて満たす場合に限り、現行要件で資格が取得できます。

- (a)平成23年度までに本学に正科生として入学し、平成24年度以降にまたがって在学する(転・編入学も可)。
- (b)在学中に現行の科目の単位をすべて修得する(新科目による読み替えも可)。
- (c)その後、本学を卒業する。

この条件に当てはまる方は、以下の表を参考にして履修計画を立てるとよいでしょう。

※新要件での資格取得をお考えの方は、科目等履修生用の案内を参照してください。

※資格・リカレント編入学の方へ

現行要件で資格を取得するにあたっては、平成24年度以降にまたがって資格科目を履修することになるため、(c)の条件(本学の卒業)を満たす必要があります。

本学を卒業せずに、平成24年度以降にまたがって資格科目を履修する場合、新要件が適用されます。

新要件については、科目等履修生および本学を卒業しない正科生用の案内を参照してください。

※一度本学を卒業し正科生として再入学された方へ

新要件が適用されますので、科目等履修生および本学を卒業しない正科生用の案内を参照してください。

例1 2012年度春学期に博物館実習(仮)を履修する者(現行要件が適用される場合)

年度・学期	2011(平成23)年度 秋学期	2012(平成24)年度 春学期
修得すべき科目と学期	生涯学習論1(生涯における学習設計)(2単位、T/S)	
	博物館学(概論)(2単位、T)	
	博物館学(経営論・情報論)(2単位、S)	
	視聴覚教育メディア論(1単位、T)	
	博物館学(資料論)(2単位、T)	
	教育の理論(2単位、T)	
修得可能な科目		博物館実習(仮)(3単位、RS)
		博物館資料保存論(仮)(2単位、T)
		博物館展示論(仮)(2単位、T)

(T:テキスト履修科目、S:スクーリング履修科目、RS:レポートスクーリング履修科目)

※2011年度中に定められた6科目の単位の修得ができなかった場合、博物館実習は2012年春学期に履修できないので、例2を参照すること。

※新規開講される博物館資料保存論(仮)および博物館展示論(仮)は履修する必要はないが、履修可能。

※現行要件の科目の単位を修得した上で2011年度に新規開講される科目を履修すると重複履修となることがある。詳細については例3の注記および2011年度「学習ガイド」の科目改正に関する項目を参照。

例2 2012年度秋学期以降に博物館実習(仮)を履修する者(現行要件が適用される場合)

年度・学期	2011(平成23)年度 秋学期	2012(平成24)年度 春学期～ 実習希望前の学期 (これ以降は新科目を履修し、現行要件への読み替えを行う)	実習希望学期 (2012(平成24)年度 秋学期以降)
修得すべき科目と学期	生涯学習論1(生涯における学習設計)(2単位、T/S)		
	博物館学(概論)(2単位、T)	(左の科目の単位が未修得の場合) 博物館概論(仮)(2単位、T)	
	博物館学(経営論・情報論)(2単位、S)★	(左の科目の単位が未修得の場合) 博物館経営論(仮)(2単位、S) 博物館情報・メディア論(仮)(2単位、T) ※両科目の履修が必要	
	視聴覚教育メディア論(1単位、T) ★	(左の科目の単位が未修得の場合) 博物館情報・メディア論(仮)(2単位、T)	
	博物館学(資料論)(2単位、T)	(左の科目の単位が未修得の場合) 博物館資料論(仮)(2単位、T)	
	教育の理論(2単位、T)	(左の科目の単位が未修得の場合) 博物館教育論(仮)(2単位、T)	
			博物館実習(仮)(3単位、RS)
修得可能な科目	博物館資料保存論(仮)(2単位、T)		※2012年春学期以降いつでも履修可能
	博物館展示論(仮)(2単位、T)		※2012年春学期以降いつでも履修可能

(T:テキスト履修科目、S:スクーリング履修科目、RS:レポートスクーリング履修科目)

※★印の科目の単位を2011年度秋学期中に修得しておく、2012年度以降に履修する単位数が少なく済む。

※新規開講される博物館資料保存論(仮)および博物館展示論(仮)は履修する必要はないが、履修可能。

※左欄(現行要件)の科目を修得した上で右欄(新要件)の科目を履修すると重複履修となり、後者は卒業単位として認められないので注意すること。詳細は「学習ガイド」の科目改正に関する案内を参照。

※詳細は、2011年度「学習ガイド」の28ページ、31ページを参照してください。

「学習ガイド」には卒業単位についての留意事項も掲載していますので、かならず目を通してください。